

オンライン
online

参加団体

離れていてもつながる喜び、新たな出会いと交流
そうしたメッセージを発信することが、被災地の大きな力となります。

11/14(土)は
YouTubeを見て応援しよう



生活クラブの消費材生産者

(株)高橋徳治商店

練り製品

震災により全3工場が全壊しました。被災後新工場落成から7年。多くの人の継続支援で元気に頑張っています。皆で誓った言葉、私達は被災地で力になり笑顔になり光になります。



復興支援まつりのチャンネル視聴や各団体の動画は、特設HPでご覧ください。

生活クラブの消費材生産者
(株)丸壽阿部商店



海産物
かき

宮城県産牡蠣を、南三陸町で取り扱っています。先人の英知と自然の恵みを大切に、震災後も本物の価値を守っています。



生活クラブの消費材生産者

重茂漁業協同組合

海産物
肉厚わかめ

震災津波で漁協組合員が保有する漁船の98%798隻が流出しました。「ここ重茂で漁業をなりわいに暮らしている組合員から、1人の脱落者も出してはならない」と結束し、現在の回復にいたります。震災後、組合員のカンパで建造した大型定置操業船(3隻)が大活躍しています。

つながりは絶やさない

震災から10年に向けて、ともに生きる未来を創ろう



一般社団法人
コミュニティースペース
うみねこ



NPO法人
シャローム

津波から耐え残った納屋を改装した果樹園Cafe「ゆめハウス」には、人々が集い、交流が生まれています。地域のお母さん、お父さんたちを巻き込み、アイデアあふれる数々の特産品を製作するなど、復興に向けて発信を続けています。



公益財団法人 **共生地域創造財団**

子どもから高齢者まで、地域に住むみんなが支え合い、誰ひとり孤立させない社会でありたい。こうした思いを込めて伴走型支援を行ない、共生社会を目指し活動しています。



NPO法人 Tree Seed

気仙沼で育った若者が震災を機に「地元の役に立つ時は今」と、泥出しのボランティアを始めました。その後もお年寄りや仮設住宅の住民を対象に活動を継続しています。